

令和 2 年 12 月吉日

一般社団法人鳥取県トラック協会
会員 各位

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム
会 長 前 田 幸 己

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム 会員の募集について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、令和 2 年 1 1 月 1 1 日に開催した第 1 回フォーラムにおいて貴社所属の一般社団法人鳥取県トラック協会の宮本事務局長様をはじめ、県内の川上から川下までの各とりまとめ団体及び行政機関、国からは林野庁をはじめとした各とりまとめ団体からもご出席賜り、標記のフォーラムを設立致しました。

本フォーラムは国が全国的に推進している効率的な木材サプライチェーンを構築する取組を鳥取県版として取組むもので、川上から川下までが協力し、業種を横断した前向きな取組を行っていく団体です。取組は多岐に渡るとは思いますが、川上から川下まで広く会員団体を募り、協力して様々な取組を行っていきたいと思っております。

その中で、この度、会員募集のご案内を送らせて頂きました。詳細は別紙のパンフレットをご参照頂くとともに、記載されているホームページよりご確認いただきたいと思います。今後開催するフォーラム等において業種を問わず意見交換等を行っていただき、業界の様々な課題の解決の一助になればと考えております。

フォーラムへの参加を希望される方は、別紙のパンフレット裏の『会員登録書』またはホームページより『会員登録書』をダウンロードして頂き、メールまたは F A X でご連絡をお願いします。

なお、入会・脱退は自由となっております。

また、ご不明な点、個別での説明を希望される方も下記の連絡先またはメールアドレス『scm@torimori.com』までお問い合わせをお願い致します。

敬具

【添付書類】

- ・パンフレット及びフォーラムに係る『会員登録書』

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム事務局

住所 : 鳥取県鳥取市湖山町西 2 丁目 4 1 3 番地 (鳥取県森林組合連合会内)

担当者: 事務局長兼コーディネーター 古都誠司 (ふるいちせいじ)

事務局員 西本剛 (にしもとつよし)

連絡先: T E L 0857-28-0121 F A X 0857-28-1235

メールアドレス scm@torimori.com

ホームページ <http://www.torimori.com/scm.html>

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム 会 員 募 集

会費無料！

令和2年11月、県内の生産、製材加工、流通、建築、設計等の川上から川下の関係者で構成する「鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム」が設立されました。

本フォーラムは、ICT等を活用して、安定的な県産材の供給体制の整備と森林施業の効率化による県産材の供給量増加に取り組めます。

※本フォーラムの規約等、詳しくは鳥取県森林組合連合会のホームページ<http://www.torimori.com/>をご覧ください。

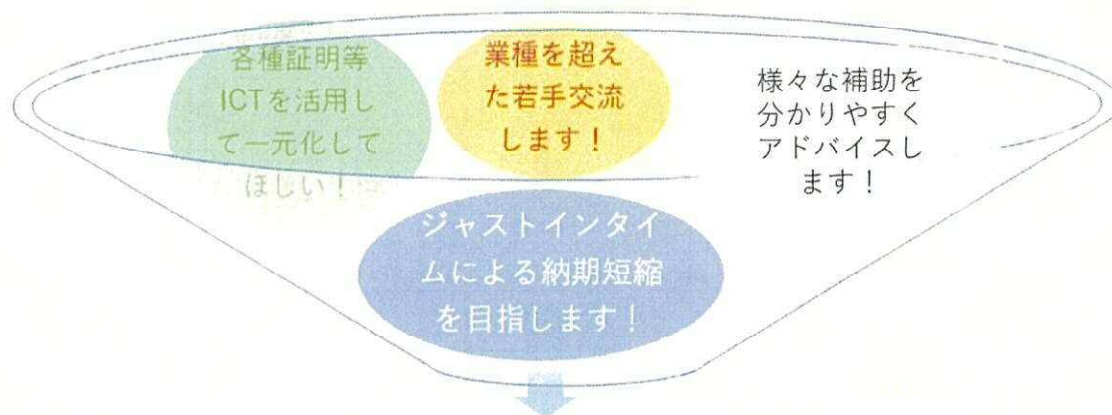
※会員登録は、本紙裏面の登録書を鳥取県森林組合連合会にメール等でお送りください。

※会員登録書様式(excel形式)は、鳥取県森林組合連合会ホームページからダウンロードできます。



鳥取県森林組合連合会HP

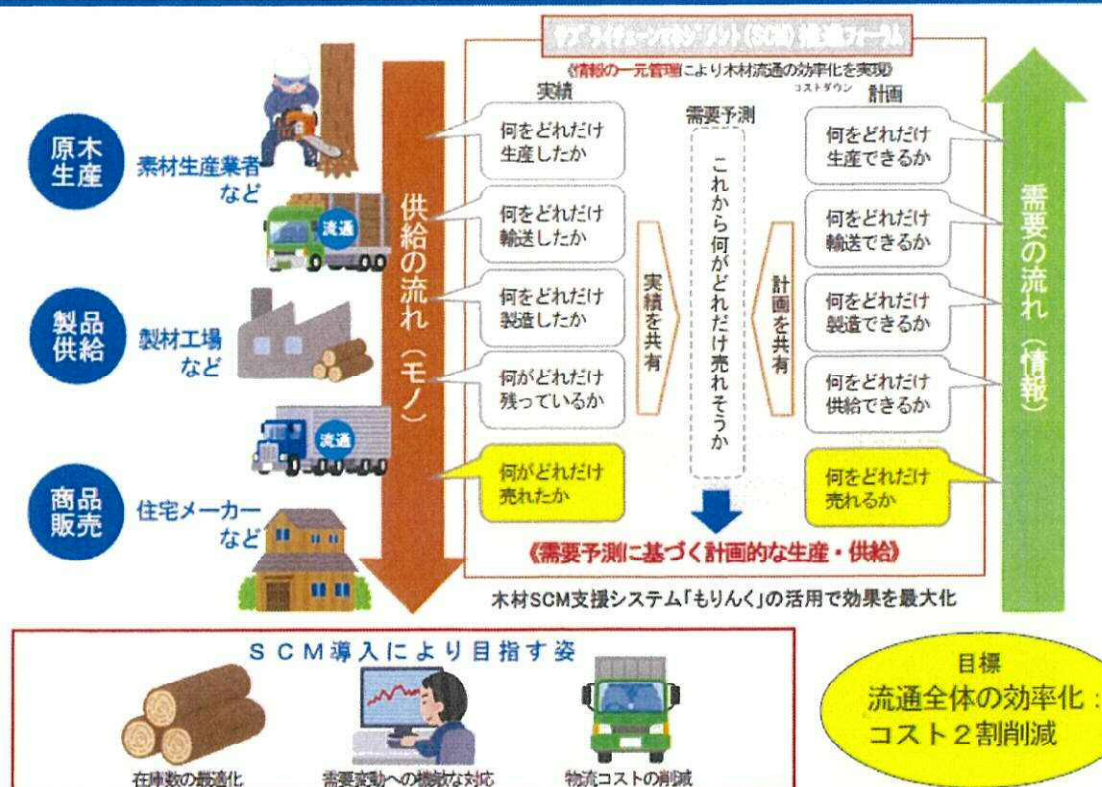
皆さんのご参加をお願いします！



皆さんのご意見をもとに、県産材の流通の効率化を目指します！

○本フォーラムは、林野庁補助事業「効率的なサプライチェーンの構築支援助成事業」の採択を受けて取り組みま(林野庁が作成した木材流通の効率化に向けた取組のイメージ図)

～効率的な木材サプライチェーンの構築(木材流通の効率化)に向けた取組について～



鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム

[事務局・連絡先]

鳥取県森林組合連合会 事務局長兼コーディネーター 古都、事務局員 西本
メール：scm@torimori.com、電話：0857-28-0121、ファクシミリ：0857-28-1235

※本フォーラムの規約等、詳しくは鳥取県森林組合連合会のホームページ

(<http://www.torimori.com/>) をご覧ください。

※会員登録は、本紙裏面の登録書を鳥取県森林組合連合会にメール等でお送りください

※会員登録書様式(excel形式)は、鳥取県森林組合連合会ホームページから
ダウンロードできます。



鳥取県森林組
合連合会HP

○鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム会員登録書 様式

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム 事務局 宛

(FAX:0857-28-1235) (メールアドレス : scm@torimori.com)

※様式をデータでほしい方は標記メールアドレスまで会員登録書の送付希望としてご連絡下さい

提出年月日: 令和2年 月 日

団体名 :

代表者名:

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラム に係る会員登録書

標記の件について、下記の通り連絡します。

記

1. 事業者名

(団体名)

2. 代表者

(役職)

(代表者氏名)

3. 担当者

(役職)

(担当者氏名)

4. 連絡先

(電話番号)

(FAX番号)

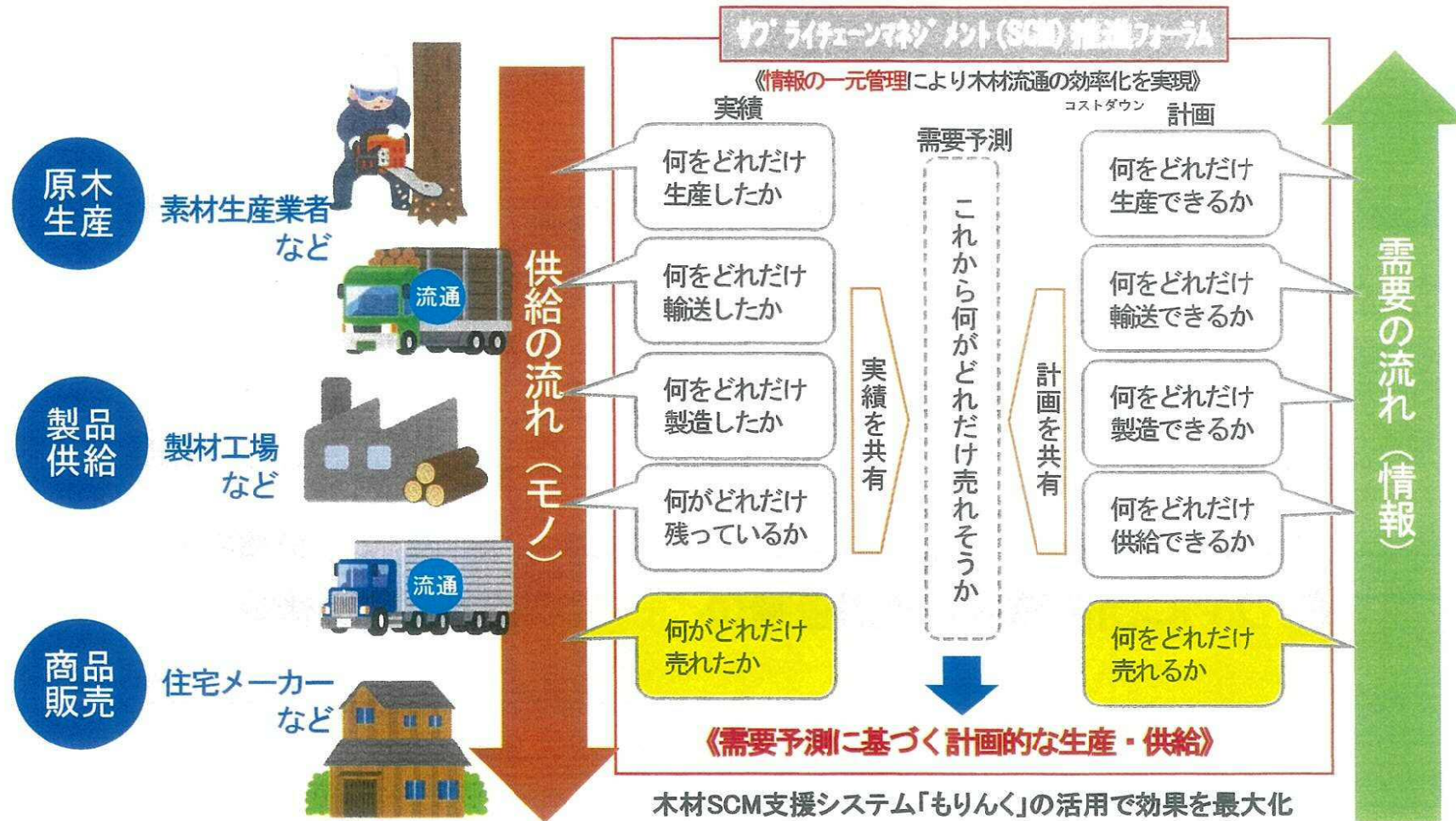
(メールアドレス)

※基本的に上記のメールアドレスでのやり取りをさせていただきます。

効率的なサプライチェーンの構築に向けた取組について
（低層建築物(住宅等)における効率的なサプライチェーンの構築支援事業）

令和2年8月
林野庁木材産業課

流通のムダをなくして山元に還元する ～効率的な木材サプライチェーンの構築(木材流通の効率化)に向けた取組について～



SCM導入により目指す姿



在庫数の最適化



需要変動への機敏な対応



物流コストの削減

目標
流通全体の効率化：
コスト2割削減

SCM推進フォーラムの取組（令和元年度選定：7地域）

京都府

参加事業者：33者（川上：7／川中：16／川下：10）
事務局：（一社）京都府木材組合連合会、京都府森林組合連合会
主な取組方向：
・府内産材の利用を促進するため、設計・施工業者に対し、府木連コーディネーターによる長尺材、特注材等の森林資源情報の発信、京都木材加工ネットによる府内産材の標準単価の設定・発信を強化。
・ホテル、オフィス等非住宅分野での新たな需要を開拓。

高知県

参加事業者：42者（川上：17／川中：12／川下：13）
事務局：（一社）高知県木材協会
主な取組方向：
・非住宅建築物の木造化に対応したSC最適化に向けて、TOSAZAIセンター（県木連）に全域担当コーディネーターを配置し、情報共有体制を構築。
・県産人工乾燥材SCコーディネーターを配置し、人工乾燥材の供給能力を向上、事業体間の連携を強化。

長崎県

参加事業者：53者（川上：15／川中：14／川下：24）
事務局：長崎県地域材供給倍増協議会
主な取組方向：
・離島地域において作業現場と最終積出港との間に中間土場を設け、木材流通を効率化。
・これまで供給できていなかったヒノキによる県産材合板を製作、公共工事等での活用を推進。
・県外製材工場から県内プレカット工場等へのSC構築。

大分県

参加事業者：18者（川上：6／川中：6／川下：6）
事務局：大分県造林素材生産事業協同組合
主な取組方向：
・新設された県内プレカット工場を活用し、県外加工からの切替による流通コストを削減、大型パネル工法住宅のための大型パネルの加工体制を整備。
・大分県木造マイスター等を通じ、スギ乾燥材、集成材等一般流通材による非住宅建築物の木造化を推進。

令和元年度は7地域でSCM推進フォーラムを設置。川上から川下までの事業者が集い、それぞれの地域の現状と課題を整理、効率的なサプライチェーン(SC)構築に向けた今後の取組の方向をまとめた「SC構想・計画」を作成。

事業実施主体：

（一財）日本木材総合情報センター
全国素材生産業協同組合連合会
全国森林組合連合会
（一社）全日本木材市場連盟

茨城県

参加事業者：20者（川上：5／川中：11／川下：4）
事務局：茨城県産材普及促進協議会
主な取組方向：
・一般ムク材を活用する接着重ね(BP)材の新工場稼働(R1年11月)に合わせ、BP材生産に適した原木・製材の安定供給体制を構築。
・茨城県木造建築コーディネーターと連携し、非住宅建築物の企画・設計段階から参画できる仕組みを構築。

富山県

参加事業者：18者（川上：7／川中：5／川下：6）
事務局：とやま県産材需給情報センター
主な取組方向：
・木造公共建築物を対象とし、県産材需給情報センターが中心となって企画・設計段階での情報収集・提供から木材調達までコーディネートする体制を構築。
・製材品の在庫体制を強化(大径材の活用にも有効)。
・県産材活用に向けた建築仕様書を作成。

岐阜県

参加事業者：58者（川上：11／川中：15／川下：32）
事務局：岐阜県木材協同組合連合会
主な取組方向：
・木造公共建築物等の大口需要に対応するため、県木連等がコーディネーターとなり、県内中小製材工場の連携による供給体制を構築。
・県産材の需要拡大に向け、販売先や新技術・商品開発者とのマッチングの場を提供。

SCM推進フォーラムの取組（令和2年度選定：5地域）

令和2年度は新たに5地域でSCM推進フォーラムを設置。

事業実施主体：

（一財）日本木材総合情報センター
全国素材生産業協同組合連合会
全国森林組合連合会
（一社）全日本木材市場連盟

三重県

参加予定事業者：35者（川上：10／川中：10／川下：15）

事務局：三重県木材協同組合連合会

主な取組方向：

- ・役物をはじめとするA材の需要獲得に向け、これまで「三重の木」認証制度の運用を通じて構築した林業者、製材事業者、建築士、工務店のネットワークを活用し、一体となった販路開拓等を行う体制を構築。
- ・マンション内装や小規模店舗等の需要を開拓。

北海道

参加予定事業者：9者（川上：3／川中：2／川下：4）

事務局：北海道木材産業協同組合連合会

主な取組方向：

- ・これまで主に製紙・燃料用チップとして利用されていた広葉樹を、樹種・品質に応じて建具・家具、フローリング、木工芸品等に用いることで付加価値を向上。
- ・優良木はICチップにより伐採情報を記録し差別化。
- ・新商品開発や関東への販路開拓・拡大にも挑戦。

山形県

参加予定事業者：60者（川上：10／川中：30／川下：20）

事務局：やまがた県産木材利用センター

主な取組方向：

- ・住宅のみならず、非住宅、公共建築物等の木造化・木質化に向けた県産材のサプライチェーンを構築。
- ・コーディネーターによる事業者のマッチングを推進。
- ・これまで主に製紙用チップとして利用されていた広葉樹の建築・木工用途への利用を促進。

鳥取県

参加予定事業者：139者（川上：19／川中：50／川下：70）

事務局：鳥取県森林組合連合会

主な取組方向：

- ・県内外需要に対するジャストインタイムでの県産材供給に向け、コーディネーターを設置し、川上から川下までICTを活用した需給情報の共有とマッチングを推進。
- ・特に川中・川下のマッチングは「県産材アドバイザー」がコーディネーターをサポート。

福島県

参加予定事業者：県素材生産協同組合（川上）・木材協同組合連合会（川中）・建設業協同組合（川下）構成員
事務局：県素材生産協同組合・木材協同組合連合会

主な取組方向：

- ・県内各地域で木材コーディネーターによる事業者のマッチングを通じ、低層建築物の木造化を推進。
- ・素材生産時の伐出ガイドラインの作成・運用や素材・製品のトレーサビリティの確保にも取り組む。

鳥取県サプライチェーンマネジメント推進フォーラムについて

1. 目的（規約（案）より）

川上から川下までの流通の各段階における事業者の連携による効率的なサプライチェーンを構築するため、サプライチェーンの構築に意欲のある事業者によるフォーラムを設置し、マッチングの推進や需給情報の共有等を図ることにより、木材産業の生産流通構造改革に資することを目的とする。

2. 活動（規約（案）より）

フォーラムの事務局は、目的を達成するため、次の活動を行う。

- （1）フォーラムに参加する事業者（以下「会員」という。）の募集・登録
- （2）会員によるマッチング等に向けた情報交換会（年4回程度）の開催
- （3）会員による木材流通の効率化を図るための具体的な構想・計画の作成
- （4）木材SCM支援システムの管理や、会員への操作方法等の指導
- （5）各段階の事業者等を熟知したコーディネーターを配置し、会員間のマッチング等の実施
- （6）その他、フォーラムの目的を達成するために必要な活動

3. 会員（規約（案）より）

フォーラムは、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- （1）素材生産業者
- （2）森林組合系統
- （3）木材製造業者（製材業者、集成材製造業者等）
- （4）木材流通業者（原木市場、製品市場、商社、プレカット加工業者等）
- （5）運送業者
- （6）工務店、地域ビルダー、住宅メーカー、建築士等
- （7）行政機関（国有林を含む）
- （8）その他、フォーラムで会員とすることを適当と認める者

4. 第1回フォーラム想定出席団体（案）

※第1回フォーラムはまず立ち上げのための会議

※第2回フォーラムからは川上から川下まで広く参加団体を求める

区分	構成員まとめ	内訳	出席社
川上	森林組合系統	森林組合系統 とりまとめ団体	鳥取県森林組合連合会
	素材生産業者	東部地区	鳥取県東部森林組合
	素材生産業者	中部地区	鳥取県中部森林組合
	素材生産業者	西部地区	日南町森林組合
川中	木材製造業者	製材業者	鳥取県木材協同組合連合会 (アドバイザーが参加)
		集成材製造業者等	株式会社日新 株式会社オロチ
	木材流通業者	原木市場	石谷林業株式会社 株式会社米子木材市場
		商社	久大建材株式会社 株式会社ミヨシ産業
		プレカット加工業者等	大山プレカット協業組合
		なし	(一社)鳥取県トラック協会 ※役員の中から木材木製品の運搬会社を出してもらいたい旨を依頼
	運送業者	なし	(一社)鳥取県トラック協会 ※役員の中から木材木製品の運搬会社を出してもらいたい旨を依頼
	運送業者	なし	(一社)鳥取県トラック協会 ※役員の中から木材木製品の運搬会社を出してもらいたい旨を依頼
川下	工務店、地域ビルダー、住宅メーカー、建築士等	工務店 等	(一社)鳥取県木造住宅推進協議会 (一社)鳥取県建設業協会
		建築士等	(一社)鳥取県建築士事務所協会
その他	行政機関（国有林を含む）	なし	鳥取県
			(一財)鳥取県造林公社
			森林整備センター（鳥取）
			鳥取森林管理署
	その他フォーラムで会員とすることを適当と認める者		鳥取県産材活用協議会

5. 鳥取県の木材需給に係る現状と課題（まとめ）

（1）川上側（森林組合、素材生産業者）

- ① 県内の木材需要量約 80 万 m³ に対して供給量が 30 万 m³ と 3 割～4 割しかない
- ② 間伐施業が主体であり、皆伐が少ないため良材の出材に限られる

（2）川中側（木材製造業者、木材流通事業者、運送業者）

- ① 県内需要の掘り起しと県外への販売戦略が必要
- ② 川下側の需要に応えられる木製品供給体制の確立

（3）川下側（工務店等、建築士等）

- ① 川下側としての県内川中側への情報発信
- ② 川中側との需給情報等の意思疎通
- ③ 県内の住宅、非住宅の需要の掘り起し

6. フォーラムの今後の取組

（1）令和 2 年度の取組スケジュールと概要について

実行内容	開催時期	概 要
第 1 回フォーラム	令和 2 年 10 月	① フォーラムの立ち上げ ② 意見交換、会員募集について
会員募集	令和 2 年 10 月～ 継続的に	フォーラム会員を川上～川下まで幅広く募集 ※賛同する社のみとし、参加の強制はしない
会員を対象としたアンケート	令和 2 年 10 月～	アンケート調査を行い、
第 2 回フォーラム	令和 2 年 11 月	① 各所の課題の抽出と解決方法の提案・協議 ② ICT を活用したサプライチェーンの構築
第 3 回フォーラム	令和 2 年 12 月	① 課題の解決方法の提案と協議 ② ICT を活用したサプライチェーンの構築
第 4 回フォーラム	令和 3 年 2 月	① 令和 2 年度事業のまとめ ② 次年度以降の取組の協議

（2）具体的な取組みについて

- ・川上～川下間での必要とされる需給情報の整理
- ・会員の意見を集約して川上～川下のサプライチェーンの課題の抽出と解決策の実行
- ・全体にまたがる問題は全体で協議し、各流域ごとの問題は必要に応じて部会を設置し協議
- ・ICT を活用したサプライチェーンの構築について協議する

（3）スケジュールについて

- ・令和 2 年度に情報交換を行い、問題点の抽出と解決策の提案を進める
- ・令和 3 年度に具体的な解決策の実行について協議し、コスト計算等を行う
- ・令和 4 年度に具体的な解決策を実行し、問題点の整理と解決に努める